TORRANCE
UNIFIED SCHOOL DISTRICT

保護者は、教育理事会方針6142.2に基づき、子どもの宗教的発達に著しい支障をきたす特定の授業について、その免除を要請することができます。免除の適用を受けるためには、保護者は以下の情報をすべて提出しなければなりません：

1. お子様が免除を受けることを希望する特定の指導内容を特定してください。
2. 当該指導内容が著しく干渉する可能性のある特定の宗教的信念、慣習、および／または実践を明記してください。
3. 当該指導内容が特定の信念、慣習、および／または実践にどのような形で著しく干渉するかを特定し、免除要請に関連する学年レベルや個々の生徒の特性を含めて説明してください。

保護者には、教育規定§§51101および51938に規定されている通り、この要請を行う前にカリキュラム教材を閲覧する権利があります。十分な情報に基づいた判断を支援するため、カリキュラム教材は請求に応じて学校から入手可能です。

生徒が指導を受けることを保護者が許可しない場合、当該生徒は懲戒処分、学業上の罰則その他の制裁の対象とはならないものとします。指導を免除された生徒には、代替となる教育活動が提供されなければなりません。

宗教的信念に基づく指導の免除を希望される場合は、下記の情報をご記入ください。なお、指定された指導内容が児童の宗教的発達に実質的な支障をきたさないと判断された場合、免除申請がすべて認められるとは限りませんのでご了承ください。

保護者名_____
生徒名_____
学校_____ 学年_____ 教師_____
ミドル/ハイスクールのクラス_____

お子様の免除を希望される具体的なカリキュラム内容、本、トピック、授業、教材についてご説明ください：

_____
_____
_____
_____

上記の指導内容が著しく干渉する具体的な宗教的信念、慣習、および／または実践について、明記してください：

TORRANCE
UNIFIED SCHOOL DISTRICT

_____
_____
_____
_____

上記の指導内容が、上記の信念、慣習、および／または慣行にどのように大きく干渉するかを明記してください：

_____
_____
_____
_____

私、_____は、上記の記載内容が真実かつ正確であることをここに誓います。本要請の承認または却下に関する決定に先立ち、要請内容について協議するため、保護者による学校管理部との面談が必要となる場合があることを理解しています。私は、学校区が本要請を、該当する連邦法および州法、関連する学校区の方針、ならびにカリキュラム上の要件に従って審査することを理解しています。

保護者署名_____ 日付_____